

はじめに

子どもが学校生活を送るようになって、どんなことが心配ですか？

年齢に応じた新たな心配も出てきますよね。集団の中でうまくやれていないようだとか、勉強についていけないみたいだとか。ついつい周りの子と比べたり自分や夫の子ども時代と比べて不安になったり、一生懸命育ててきたのに理想とは違っていたり。突然、「我が家でこんなことが起こるとは思っていなかった!」というようなことに出くわすこともあります。

ちょっと立ち止まって考えてみましょうか。

我が子といえども子どもは別の人格で、親とは違う感性や発想を持っていて、思いもつかない行動をすることがあります。(…だからこそ面白くもあります。)そして、おとなも子どもも心身共にいつも元気というわけではありません。また、環境が変われば影響も受けるし、人との関わりの中で生きているわけだから予想もしないことが起こります。

そう、いろいろなことが起こるんです!

子ども自身にも育つ力があります。子どもの権利条約では18歳までを子どもと定義していて、いろいろな経験をしながら時間をかけて成長していきます。

とはいえ、子どもも悩むことはありますし、そばで見守るおとなも不安になったり、どうしていいかわからなくなったりします。

困っているのはあなただけではありません。

子どもが小学校に入学すると、困ったときは学校の先生に相談することが多いと思います。ただ、学校だと話しにくいとか、先生に話してみたけれど他の考えも聞いてみたいとか思うことはありませんか？

小金井市内にもいろいろな相談窓口があります。より専門的な話を聞ける場所もあります。時には落ち込んだり悩んだりしながら子育てをしてきた私たち制作委員会メンバーが、相談員の方に会って取材してきました。また、今子育てしている方たちや先輩たちのお話も聞かせてもらいました。特集してご紹介します。

「相談する」って少し勇気がいるかもしれませんが、心配しない人や悩まない人なんていません。すぐに解決できなくても、だれかに話を聴いてもらったり、相談したりすると、心が軽くなると思います。

困ったときは、いろいろな人の力を借りて歩いていきましょう!

「子育て相談特集・小中学生編」制作委員会

